

第78回 岩殿山(中央線沿線)のご案内

(★ 初級者向き)

大月駅の北東に大岸壁を見せる岩殿山は人を寄せ付けないような威風を放つが、登山道は整備され、比較的容易に登れる。山頂付近は、山城の遺構も残っている。今回は鎖場と岩壁のコースは避け、日本三奇橋・名勝猿橋方面に山麓の景観と歴史の足跡を訪ねる。大月市を通る甲州街道は、かつて江戸城が万が一の時、甲府城を拠点とする幕府の重要な軍用道路だったといわれる。

1. 月 日	2007年 6月 2日(土) (雨天の場合は 6/3(日)に延期、翌日も雨天の時は中止します)
2. 集 合	<p>中央線・大月駅前 9:50集合、 (接続) * 接続時間は変わる場合があります。</p> <p>JR 横浜線 東神奈川発 7:37→菊名 7:44→新横浜 7:46→長津田 8:00→町田 8:07→橋本 8:22→八王子 8:33 着—8:48 発→高尾 8:55 着—9:05 発→大月 9:47 着</p> <p>JR 根岸線 大船発 7:00→横浜 7:30→東神奈川 7:33 着 (横浜線・乗換え)</p> <p>JR 相模線 茅ヶ崎発 7:08→海老名 7:34→橋本 8:09→八王子 8:20 着 (JRに乗換え)</p> <p>小田急線 海老名 7:28→相模大野 7:36 着—7:49 発→町田 7:52 (JRに乗換え)</p> <p>小田急・江ノ島線 藤沢発 7:22(急)→湘南台 7:28→大和 7:37→相模大野 7:45 着—7:49 →町田着 7:52 (JR 横浜線に乗換え)</p>
3. コース	<p>大月駅(中央本線)→25' →岩殿山登山口→10' →岩殿山ふれあい館→40' →岩殿山頂(634m)→40' →真蔵院 →50' →名勝猿橋→10' →郷土資料館→ 20' → 猿橋駅(帰路) 猿橋発 14:33→高尾 15:12 (立川行), 猿橋発 15:29 → 高尾 16:12{東京行}</p> <p style="padding-left: 40px;">" 14:51 →" 15:37 (東京行)</p> <p>★状況により、コースを変更する場合があります。 (歩行時間 3時間15分)</p>
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> 奇橋・猿橋は橋脚を使わず、両岸から張り出した四層のはね木によって支えられている珍しい構造になっている。国の名勝に指定され、橋と周囲の自然景観が見事に調和している。安藤広重の「甲陽猿橋の図」は有名。 郷土資料館には、大月市の歴史や自然に関する資料や地元出身の世界的に知られた山岳写真家、白簾史朗の作品が展示されている。

